

小倉記念病院 循環器内科だより

つなぐ

Vol.17

2017.8月

世界水準の医療を追求するには、
世界最高峰の医師に会うことが必要だった。

循環器内科 山地杏平は、

3年前、スイスのベルン大学へ留学。

そこで、世界のウインデッカー医師のもと、

最新医療を間近で学ぶことになる。

そして幸運にも、PCIの第一人者

パトリック・セライス氏に出会い、

オランダの自宅へ招待されることになった。

そこには昔、延吉名誉院長より

プレゼントされた着物が、今でも大切に

飾られてあり、二人のつながりの深さ、

そして小倉記念病院の歴史を知ることができた。

この出会いは、彼にとって貴重な財産となった。

大学では、手技や臨床研究はもちろん、

世界へ論文を発表することで自分たちの医療を

世に問う姿を目の当たりにし、

世界最前線の医療現場であることを実感した。

過去の偉大な医師たちは常に、

論文を世に送り出している。

なぜならそれは、目の前の患者だけでなく、

世界の多くの人々により良い医療を

届けることができるからだ。

彼は今、強い信念で現場に向き合っている。

小倉の地がヨーロッパと肩を並べるために

苦勞を惜しまなかった先達の歴史を

未来へとつなげるために。

参加費
無料

第26回 小倉循環器内科セミナー

日時／9月22日(金) 19:00～20:30 場所／小倉記念病院 4階 講堂 (北九州市小倉北区浅野3丁目2-1)



中和剤が開く抗血栓療法の新展開

～侵襲的手技における抗凝固薬の休止はどのように変わるか?～



京都大学大学院医学系研究科
循環器内科学 講師

静田 聡 先生

[共催] 小倉記念病院 循環器内科 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

参加
方法

9月20日(水)迄に、同封しておりますセミナー参加申込用紙に、必要事項をご記入の上、小倉記念病院 医療連携課までFAXにてご返信ください。

医療連携課 FAX.0120-020-027

いつもの暮らしに、いつものあなた
小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号
TEL.093-511-2000(代表)